資料1

議題１　学校施設の改築などについて（一宮市提出）

市名	回答					
	（１）築６０年以上の校舎を保有する学校数		（２）改築計画の有無	（３）過去５年間の改築の実績について	（４）学校プールの現状について	（５）学校プールの今後の方針について
	小学校	中学校				
名古屋市	57	40	有	無	小学校261校のうち、民間プールを活用している小学校が6校あり、それ以外の255校は自校プールを使用している。 中学校は110校全校で自校プールを使用している。	自校プールが老朽化し大規模な改修が必要になった際に、民間プールの活用を検討している。民間プール活用事業の対象とならない学校については、老朽プールの改修を計画的に進めていく。
豊橋市	12校	10校	無	平成30年度　１校	小学校は、市内５２校のうち２０校を民間プール施設（８施設）と公営プール施設（２施設）へ移行し、残りの３２校は学校プールで実施している。 中学校は、部活があるため、学校プールで実施している。	小学校は、民間プール施設や公営プール施設の受入可能なキャパシティを施設側と調整して、新築して間もないプール等を除き、できるだけ多くの学校を施設へ移行していく。
岡崎市	0	1	無	なし	学校のプールの設置数は、小中学校に一つずつで合計６７ある。使用状況は学校によって違いはあるが、６月から７月にかけて、体育の水泳の授業で各学級１０時間程度、利用している。水泳部のある中学校では４月下旬ごろから１０月ごろまで、水泳部のある小学校では５月下旬ごろから９月上旬ごろまで、学校のプールを利用した練習を始めている。 　また、本年度民間のプールを利用して水泳の授業を行っている学校は、小学校４校、中学校２校である。	本市は水泳授業支援業務により、令和３年度から令和５年度まで、民間のプールを水泳の授業に活用するモデル事業を展開している。今後の方針については、モデル校での検証結果をもとに、今後の方針等を検討していく予定である。現段階では未定である。
一宮市	15校	8校	無	無	北方小学校と北方中学校が隣接しており、北方小学校のプールを共同利用している。その他は自校のプールを使用している。	民間プールの活用を検討している。
瀬戸市	0	2	無	改築なし ※なお、令和２年度に７校（５小学校２中学校）統廃合による校舎の新築あり。	各小中学校の水泳プールを利用し、授業を行っている。	民間スポーツクラブへの委託・中学校区単位での集約・市民プール等の活用を視野に、プールの在り方について検討を進めております。
半田市	2	0	有	乙川中学校　（平成31年から令和６年度まで） 亀崎小学校　（令和４年度から令和10年度まで）	市内13小学校のうち、令和５年度から１校を民間委託化している。	左記１校に加え、令和６年度から新たに小学校２校を民間委託化するとともに、残りの10校についても民間委託を検討している。 中学校については現状通りとする。
春日井市	２校	３校	無	なし	学校プールを利用して授業を実施している。	プールの今後の在り方について検討する。
豊川市	5	1	無	なし	各小中学校に設置のプールにて授業を行っている	民間プールの活用等を検討する。
津島市	0	0	無	無	小学校（8校）･･･全て有 中学校（4校）･･･2校有、2校無 プールがない中学校においては民間施設利用	現段階においては現状を維持する方針
碧南市	0	0	無	なし	老朽化をしているが、そのまま使用している。民間プールは使用していない。	方針は定まっていないが、このまま使い続けていく方向性がある。
刈谷市	1	3	無	なし	住吉小学校は擁壁改修工事により、富士松南小学校は体育館改築工事により、プール取壊しが必要になったため、取壊し後は民間プールを利用。	左記２校以外は必要に応じて修繕等を行い、引続き利用していく方針。

議題１　学校施設の改築などについて（一宮市提出）

市名	回答					
	（１）築６０年以上の校舎を保有する学校数		（２）改築計画の有無	（３）過去５年間の改築の実績について	（４）学校プールの現状について	（５）学校プールの今後の方針について
	小学校	中学校				
豊　田　市	３校	３校	無	なし	基本的には学校プールによる水泳授業を実施しています。 学校プールのない学校は、市内公共プールを活用し授業を実施しています。 また、一部の小学校で、モデル事業として水泳授業民間委託を実施しています。 【参考】　令和４年度：小学校２校、令和５年度：小学校９校	現時点では定まっていません。 モデル事業を実施している市内民間事業者の意向等を確認しながら、今後の方針を定めていく予定です。
安　城　市	1	1	無	無	学校敷地内プールを利用	現状維持
西　尾　市	0校	0校	無	無	本市には、小学校25校、中学校9校、義務教育学校1校があります。小学校25校のうち、2校のプールは校舎の増築のための用地確保や老朽化により取り壊し、1校はプール槽の漏水や傾きにより使用できない状態です。中学校9校には、すべて自校プールがあり、義務教育学校にはプールはありません。 令和元年度から令和4年度までに3校において温水プールを利用した水泳授業の検証結果や　「すべての小学校プールを建設した場合のLCC(ライフサイクルコスト）」、「新たな温水プールを建設し温水プールを利用した水泳授業に移行した場合のLCC」などのコスト比較の結果をもとに、令和5年3月に「小学校プール全体計画」を策定し、現在、温水プールを利用した水泳授業への移行を進めています。 令和5年度は小学校3校において温水プールを利用した水泳授業を実施しています(民間プール利用校：1校、公営プール利用校：2校)。	小学校プールは今後更新は行わず、令和5年3月策定の「小学校プール全体計画」に基づき、令和15年度を目標に小学校の水泳授業の温水プールへの全面移行を目指し、移行の順序は、「原則として、学校プール建築後50年を経過した学校から順次利用が可能な温水プールの水泳指導支援事業を実施する」としています。 なお、中学校プールは、現在のところ自校プールを引き続き利用していく予定です。
蒲　郡　市	9	3	有	なし	市内２０校のうち、小学校１校、中学校１校民間プールを活用している。他の１８校は自校プールを活用している。	今後、徐々に民間プールへの移行を検討している。
犬　山　市	2	2	無	平成30年度 1校 令和5年度　1校（現在、建設中）	小学校10校のうち小規模校2校民間プールを利用、8校は自校のプールを利用。 中学校4校はすべて自校のプールを利用。	現状維持
常　滑　市	2	2	無	校舎：無 プール：Ｒ３　１校 Ｒ４　１校 Ｒ５　１校	一部の地区の小学校は市営プールを利用。 その他の地区の小学校は近くの中学校を利用。	小学校プールの集約化に伴い、中学校プールはＲ５で改築完了予定。 今後は使用しなくなった小学校プールを順次解体予定。
江　南　市	0	0	有	なし	一部の学校（小学校：２校、中学校：１校）において民間プールを活用し水泳授業を実施しています。その他の学校はプール授業開始前に最低限の修繕を行い、学校プールでの水泳授業及び部活動を実施しています。	民間プールの活用できる学校数は今後増やす目途が立たないことから、その他の学校は必要に応じて既存プールの修繕又は工事を検討していく必要があります。
小　牧　市	３校	1校	無	令和４年度　１校	水泳授業の民間プールへの委託は実施しておらず、老朽化したプールは、改修し使用しています。	現時点では、民間プールへの水泳授業の委託の予定はありません。 改築予定の米野小学校は、プールを建設します。
稲　沢　市	4	2	有	なし	小学校１校は、民間プールを利用している。 中学校３校は、市営プールを利用している。 ほかは、自校の学校プールを利用している。	当面の改築等の予定はない。 改築または大規模改修が必要となるまで既存プールを利用する。

議題１　学校施設の改築などについて（一宮市提出）

市名	回答					
	（１）築６０年以上の校舎を保有する学校数		（２）改築計画の有無	（３）過去５年間の改築の実績について	（４）学校プールの現状について	（５）学校プールの今後の方針について
	小学校	中学校				
新　城　市	3	0	無	無	プール施設については、全19校中17校にあり、築後30年を超え老朽化が進む学校が半数以上。プール施設が使用できなくなった際の対策が課題となっていたため、令和5年3月に中長期的な視点をもって小中学校の水泳授業を行う機会を確保するため『小中学校の水泳授業及び学校プール施設のあり方基本方針』を策定。 【建築年数】 30年未満　6校 30～40年　1校 40～50年　5校（うち1校使用不可） 50～60年　5校（うち3校使用不可）	『小中学校の水泳授業及び学校プール施設のあり方基本方針』を以下の内容で策定。 ① 自校、もしくは外部プールを利用して水泳授業を行う。ただし、学校プールの修繕・改 修工事が必要となった学校は、今後の大規模修繕・改修工事は実施せず、外部プールを 活用する。 ② 自校プールを利用している学校で、外部プールを活用して水泳指導を実施していく意向 のある学校は、それぞれの実情を考慮し外部プールの活用を検討する。 ③ 新たに設ける学校については、プールを設置せず、外部プールを活用する。 ④ 自校プール及び市営プールを使用している学校でも、泳力に応じたグループ分け指導が 可能となるよう、専門インストラクターの派遣を検討する。
東　海　市	3	1	有	なし	一部の学校で民間プールを利用している	プールの維持管理費を考慮し、民間プールへの移行を継続的に検討していくもの
大　府　市	2	1	無	無	市内小中学校１３校中１校は駐車場へ改修済。	残り１２校は、跡地利用について検討中。
知　多　市	0	0	無	無	現状は１５小中学校（小学校１０校、中学校５校）のうち、３小学校が自校以外のプール（市営プール：２校、隣接する中学校プール：１校）を利用し、その他の１２小中学校は自校プールを直営で管理し、利用している。	令和６年度から小学校の水泳授業を西知多医療厚生組合 健康増進施設「アクアマリンプラザ」にて実施（R６～５校、R７～７校、R８～10校）するため、小学校プールは順次廃止予定。 中学校プールについても民間プール利用について検討中。
知　立　市	0	0	無	実績なし	学校プール施設は築40年以上経過しており、老朽化による漏水箇所の修繕やろ過機更新の必要が生じています。学校プールを維持管理するにあたり、改築や修繕にかかる費用が多額であることから、民間プールの活用を含めた学校プールのあり方について、検討を迫られている状況です。こうしたことから、民間プールを別事業で利用していた小学校による水泳授業支援をモデル事業として委託しています。	現在実施中のモデル事業による効果測定などを通して前年度経験した児童や教員が成長しているか等の検証結果を踏まえ、小中学校全体の学校プールのあり方を決定していく予定です。
尾 張 旭 市	0	1	無	なし	小学校９校中２校で、本年度より民間委託による水泳授業を行った。	学校のプールの老朽化がかなり進んでいるため、まずは小学校において順次民間委託を拡大していきたいと考えている。課題として、民間プールでの授業の実施には、その立地場所や委託の可否など様々な調整が必要となる。
高　浜　市	1校	なし	有	平成31年度　1校	市内7校のうち5校が民間に委託している。	学校プールの老朽化が顕著になるまでは、使用を続ける予定。
岩　倉　市	2	0	有	無	大規模なプール改修が必要になった小学校プールから、順次、民間プールでの水泳授業に移行（市内小学校５校のうち４校）している。	小学校については、大規模改修時までは各学校のプールを使用し、その後は、順次、民間プール施設の活用への切り替えを基本に検討する。中学校については、部活動等に考慮し、計画的な修繕や場合によっては改築しプールを維持していく。
豊　明　市	1	0	無	無	小学校は民間のプールで授業を行っている	現状利用していない小学校のプールは今後解体し、その敷地を有効活用（駐車場の整備や児童クラブの建設など）していく予定

議題１　学校施設の改築などについて（一宮市提出）

市名	回答					
	（１）築６０年以上の校舎を保有する学校数		（２）改築計画の有無	（３）過去５年間の改築の実績について	（４）学校プールの現状について	（５）学校プールの今後の方針について
	小学校	中学校				
日　進　市	0	0	無	無	学校プールは老朽化が進んでおり、塗装等の劣化がある部分はその都度部分補修を行っている。またろ過装置等機械類は点検時に出た指摘事項を改修することにより、維持管理を行っている。 なお、小学校においては、平成14年以降に開校した3校を除く7校（分校を含む）について、水泳指導を民間事業者に委託している。また、小学校、中学校ともに民間のプールは利用していない。	小学校においては、引き続き、10校のうち7校（分校含む）について、水泳指導を民間事業者に委託する。 現在のところ、中学校及び平成14年以降に開校した小学校3校について、水泳指導の民間委託や水泳指導における民間プールの利用は予定していない。 そのため施設維持が必要であるとともに、築年数を考慮し、改築に合わせて整備を検討する必要がある。
田　原　市	3	1	有	令和5年度～令和6年度：1校(童浦小学校屋内運動場)	学校プールの集約化を進める過程において、令和5年度時点で当該学校プールの老朽化や校舎等の長寿命化改修のタイミングを考慮し、３つの小学校が実証実施を兼ねて、民間プールで専門インストラクターの指導による水泳授業を行っている。	令和9年度を目途に、全ての小中学校で民間又は市営のプールにおいて専門インストラクターの指導による水泳授業を行うように、学校プールの集約化を進める。市内西部に水泳授業ができる市民プールを建設予定。既存の学校プールについては、順次廃止していく。
愛　西　市	2	0	無	なし	昭和48年から平成11年までの期間に建築された施設が多く、施設・設備の老朽化は、階段や手洗い場などのコンクリート劣化、転落防止用のフェンスの破損、プールの下にある倉庫の雨漏りや扉の劣化、プールサイドの剥離、プール槽内の塗装劣化、シャワーやトイレなどの漏水、ろ過機の劣化など、様々な不具合が確認されています。 令和5年度に小学校1校で民間のプールで水泳授業を実施しました。	方針については定まっていないが、学校プール施設の実情や課題について、老朽化対策や民間プール等を利用する等の必要な施策に取り組んでいく。
清　須　市	2	1	無	なし	小学校２校（うち１校は一部の学年のみ）については、指定管理者が運営するプールを利用している。 ※１校は、プール槽の漏水、ろ過機・温水シャワーの故障により、修繕に数千万円かかるため、学校外施設を利用することとした。もう１校は、感染症対策に伴う分散利用。	学校プールの維持管理を行い、自校のプール利用を継続する。
北名古屋市	0	2	有	なし	小学校１校、中学校２校がプール老朽化のため、民間プールへ委託している。	大規模修繕は行わず、民間プールへの移行を検討している。
弥　富　市	1	0	無	Ｒ２年度　小学校１校(長寿命化) Ｒ４年度　小学校１校(長寿命化)	小学校は各学校にてプールを利用 中学校は１校のプールを３校が利用	小学校は引き続き各校のプールを利用 来年は中学校は１校のプールを３校が利用、再来年以降は検討予定
み よ し 市	0	0	無	ありません。	本市では、小中学校の大規模改修に合わせてプールの改修を実施しています。	当面の間は学校のプールを使用して授業を継続する予定です。
あ　ま　市	1	1	有	校舎の改築はなし 令和４年度・令和５年度にかけて美和中学校の屋内運動場を改築	全校学校のプールを使用	民間プールの活用について調査・研究中
長 久 手 市	0	0	無	なし	小学校１校のみ民間委託を実施（試行中）	現在の試行を踏まえ、方針を決定する予定